

環境と健康

令和4年度環境と健康のポスター・標語コンクール事業

3万点を超える作品集まる 受賞作品116点決定

当協会と広島県、広島県教育委員会、広島県環境保全公社、瀬戸内海環境保全協会が共催し、県内の25公衛協が参加する「環境と健康のポスター・標語コンクール事業」には、今年度もたくさんの児童、生徒のみなさんから作品が集まりました。

今年度もテーマを「守ろう美しい地球(環境分野)」「がんばろう健康生活(健康分野)」として、ポスターと標語を募集したところ、環境分野2万5千312点(ポスター19千614点、標語1万5千698点)、健康分野8千553点(ポスター2千300点、標語6千253点)の素晴らしい作品が集まりました。参加した学校は258校(小学校204校、中学校54校)でした。

市町公衛協で1次選考を行い、ポスター、標語合わせて724点が当協会の2次選考に推薦され、10月5日に開催した第2回環境と健康のポスター・標語コンクール選考委員会で10人の選考委員による厳正な選考が行われ、116点(ポスター49点、標語67点)が各賞に選ばれました。

11月25日に開催する「第63回広島県公衆衛生大会」に最優秀賞、特別賞受賞者、ならびに



学年・テーマごとにポスターを選考する(上)、読み上げられた標語を選考する(左)

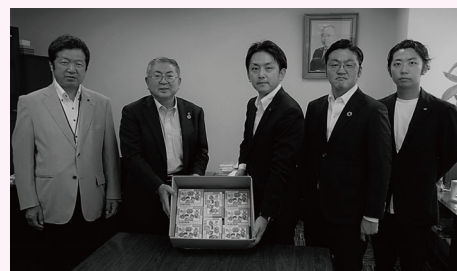
市町公衛協では、「環境づくり」「健康づくり」の啓発のため、作品の展示会、市町広報誌・公

開催地(大竹市)の優秀賞受賞者を招待して表彰式を行います。表彰式では、受賞した作品の紹介、表彰状とトロフィーを贈呈し、県大会の会場では、今年度の受賞作品の展示を行います。

(一社)広島青年会議所から当協会に贈呈

カードゲームで脱温暖化学習 貸し出しグッズ「カーボンクエスト」

一般社団法人広島青年会議所のカーボンニュートラルシティ委員会が制作したカードゲーム「カーボンクエスト」の贈呈式が、



贈呈式で83セットが寄贈された

8月23日に当協会理事長室で行われました。

「カーボンクエスト」とは、カーボンニュートラルの仕組みや考え方を、子どもたちに分かりやすく伝えるカードゲームです。

このゲームは、「カーボンドラゴンカード」が排出するCO₂を、CO₂を減らすためのいろいろな技術や工夫が書かれている「CO₂削減カード」、広島企業のCO₂削減に向けた取り組みが書かれている「企業カード」、ゲーム性を高める「便利カード」を駆使して、排出されたCO₂とピッタリ同じ量の削減を目指します。CO₂排出量とCO₂削減量がピッタリ同じとなったプレイヤーが勝ちとなり、ピッタリ同

じプレイヤーがない場合には、差が最も少ないプレイヤーが勝ちとなります。

カーボンニュートラルシティ委員会は、広島市

内、府中町内の小学校などに「カーボンクエスト」を配布していますが、数に限りがあるため、当協会の貸し出しグッズとして活用することを目的に、83セットを寄贈していただきました。

「カーボンクエスト」の遊び方はYouTubeで見ることができますので、下のQRコードからアクセスしてご覧ください。興味のある方はぜひ貸し出し申込みいただき、ゲーム感覚でカーボンニュートラルについて学んでみませんか。

(地域活動支援センター)

詳しい遊び方等の情報はこちらから▶



きんせんか 琴線歌

8月下旬に仕事で札幌に行った。広島は最高気温が35℃前後で熱帯夜も続いていて、札幌は別世界であった。最低気温は20℃を切り、日中でも25℃前後。秋の到来を感じる晴れ空で、とても過ごしやすかった。そんな札幌を歩いているうちに「人は、天気が良いだけで幸せな気分になれる」と思わずつぶやく自分がいた。過去にもこんな心地になったことが幾度もあったなと思い返し、良い天気の偉大さを感じていた。そんな日常の些細なことに、人は幸せを感じるのだとしみじみ思った。しばらく歩いた後、そう考えた自分がなんと嫌になった。いくら天気が良くても、過ごしやすくて、心地よさを感じ取れない人が多くいるのではないかと。この瞬間、今夜子どもに何を食べ

札幌の空に

んなが享受できているのかと考えるべきなのである。教育にたずさわる自分がなすべきことは、天気が良ければ誰もが幸せを感じ取れる社会を創ることに、微力ながらも努力することだ。そんな当たり前のことに、そして自分の未熟さに気付かされた札幌の天気だった。

(県立広島大学学長補佐・地域基盤研究機構長 上水流久彦)



一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)

TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

かんぽきよう

検索

基本理念

~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

